

	意見	補足
学校運営について		
1	学校の先生の数	
2	防災時の手引等	
3	制服の統一	
4	PTA組織作り	
5	PTA活動について	
6	学校祭の統一感	
7	年間行事計画	同じ名前の行事でも内容がかなり違う。規模が大きいためからできること、小さいからできることはそれぞれある。事前のすり合わせが必要。
8	学校運営機構	
9	日課表、時間割、勤務時間	
10	学校ごとの規律、方針の差の穴埋め	
11	校則のすり合わせ、周知	学校によってかなり校則が違う。再編後すぐに新たな校則がなじむことは難しい。事前に新しい校則をそれぞれの学校へ周知するべきだと思う。
12	生徒手帳の統一	紙ではなく、QRコードを読み取ると生徒手帳が確認できる仕様の検討はどうか。校則の変更があった場合、すぐに変更することができる。ただ、すぐに生徒手帳で校則を確認することが出来なくなるため、デメリットもある。
13	宿泊行事の場所おさえ	
14	特別支援学級の在り方	
15	特別支援学級生徒の交流	
教育について		
16	副教材の統一	
17	進路指導、学力補充	
18	学校教育方針	一番に決めるべき。
19	学習内容	
20	評価基準	
21	テスト問題統一	
22	通知表の様式、所見の統一	
学校施設について		

23	教育のインフラ(設備)	
24	図書室の在り方	にじの丘学園のような施設の中心にある図書室はよいが、中学生が活用するイメージがつかない。
25	学校のセキュリティ	
26	相談室	沢山の相談室があると、便利。そういった部屋が現状足りていない。
生徒会について		
27	生徒会規約の新設	
部活動について		
28	部活動の運営	
29	部活動(種目、数、行い方など)	
30	合併途中の部活動	
通学について		
31	自転車通学(自転車置き場の確保)	佐屋中学校は現状でも自転車置き場が足りず、徒歩通学をしている生徒がいる。統合後は生徒数が増えるため、統合後の通学方法について検討が必要。
地域との繋がりについて		
32	地域内での活動、行事	立田中学校では農業体験を行っている。佐屋中学校は行っていない。愛西市は、農家もあり、花を扱っている園芸店等もある。愛西市でしかできない体験を再編後も行ってほしい。
事前交流について		
33	子どもたちとの座談会	
34	生徒交流活動	
35	合併前の交流(教員)	
36	職員会議交流	
その他		
37	途中学年のメンタルケア	環境の変化で学校に行けなくなる生徒が出てくる可能性がある。ケアが必要。

その他以下のような意見もありました。

- ・学校から駅までの距離に違いがある。そのため、志望校にも差異がある。
佐屋中学校⇒名古屋の学校を志望する生徒が多い。
立田中学校⇒自転車で通うことができる学校を志望する子が多い。

	意見	補足説明
学校施設について		
1	何階建てか	
2	教室配置(特別教室の数の検討も含む)	
3	更衣室の設置検討	
4	エレベーター設置の検討	
5	Wi-Fi環境の整備	
6	照明LED化	
7	洋式トイレ	
8	多目的トイレ	
9	プールを作るか	
10	文化系部活動 部屋割り振り	・再編後に生徒数が増えるため、部屋や運動場の割り振りが重要。
11	クラブ活動 運動場利用の割り振り	
12	図書室蔵書の調整備品の調整(購入・廃棄)	
13	液状化対策	
14	津波の避難	
通学について		
15	スクールバスの検討	
16	徒歩、自転車、バスの線引き	
17	バス通学になった場合の集合場所	
18	自転車通学規約	・人通りがない場所を通学する生徒もいるため、2人以上で通学したり、GPS機能を活用したりして、安全を確保するべき。
19	駐輪場の検討	
20	通学路の指定	
21	車の交通量等による危険場所の認知	
22	通学時の交通指導員、見守りボランティア	
23	送り迎えのルール(場所、時間)	
24	保護者送迎のための動線(ロータリーの設置)	
25	GPS(スマホ)	・現状スマホの学校への持ち込みは禁止だが、防犯のためにもスマホのGPSで登下校の際の居場所が分かった方が安全なのではないか。

26	通学体験	
その他		
27	危機管理マニュアル	
28	避難訓練の計画	
29	災害時対応通知	
30	AI教材を使用するか	

	意見	補足
地域と学校の繋がりについて		
1	学校行事と地域行事の連携	
2	行事等で地域の方が参加するのはどうか	
3	学校と地域が繋がる方法を検討	
4	地域の人と交流のできる学校の検討	
5	地域の特徴を生かした体験活動、出前授業	
6	子供たちの意見発表の場を作るべき	
7	地域学習における人材の確保	
8	地域の繋がり希薄化への対応	
9	地区まちづくり	
10	地域学習、行事、お祭り	
11	PTA活動の広がり、深まり	
12	PTA活動の在り方	
13	地域人材の確保	
14	タイムカプセルの掘り出し	
防災について		
15	防災機能の強化	
16	災害に強い学校とは(トイレも含む)	
17	防災の観点から、地域が安心して利用できる学校	
18	災害時の対応	
19	地域とともに行う避難訓練	
20	充実したコミュニティとの繋がり	
防犯について		
21	防犯強化(地域、家庭、学校)	
22	街灯防犯	
23	通学、特に下校時の突然の出来事に対する対処方法の検討	
跡地利用について		
24	現校舎、校地の跡地利用の検討	

25	地域に活かす跡地利用	
通学について		
26	生徒の通学手段	
27	バス通学の場合、バス停まではどうするのか。自転車なのか。	
28	自転車置き場の検討	
教育・学校運営について		
29	校歌の検討	
30	部活動の検討	
31	制服・体操服の検討(デザインやマーク、費用など)	
32	教職員、部活動顧問の確保	
学校施設について		
33	ウォータークーラーの設置	・水筒のお茶が無くなった場合どうするのか。それを訴える生徒ばかりではないため、自由の飲むことができるウォータークーラーがあると良いと思う。
34	学校の老朽化対策はどうするのか。	
その他		
35	地域、地域外への学校の魅力発信	
36	児童、生徒が行きやすい環境の検討	
37	地域の開発、人を呼ぶ方法の検討	
38	人口減少対策	
39	統合する学校どうしの事前交流	
40	同窓会組織の立ち上げ	
41	瀬戸の教育理念のように愛西市も同じ思いで出来るのか。	

その他以下のような意見もありました。

・愛西市については液状化の問題があるため、そういった部分の対策をしっかりと行い、避難所として機能できるようにした上で、地域との交流を行いながら、子どもの命を守る学校を作るべきだと考えます。

中間報告書(案)

令和7年4月1日

A 中学校 (仮称) 準備委員会

1.A 中学校（仮称）準備委員会について

（1）設置の目的

近年の日本では、人口減少と少子高齢化、社会の多様化とグローバル化、技術の革新など、今まで想定できなかったことが現実起きています。

こうした中で、国は平成18年に教育基本法を、平成19年に学校教育法を改正し、さらに、令和3年度から中学校の新たな学習指導要領が全面施行となり、これからの時代に求められる資質・能力を子どもたちに育んでいく教育の実現を目指していくことになりました。

これらを受けて、小規模校で見られる傾向にある課題を解消し、より充実した教育環境を構築するため、令和6年3月に「愛西市立小中学校適正規模等並びに老朽化対策基本計画【第I期：令和6年度～令和13年度】」が策定されました。基本計画には、児童生徒数の推移や施設の老朽化状況から、優先して実施する必要がある5つの施策を定めており、その中の施策2が、「A中学校を現在の佐屋中学校の場所に配置」であります。

A中学校（仮称）の創設にあたり、

① 教育計画・学校運営等に関すること

学校を運営していく上で必要となる事項について

特に、新しい学区の特性を踏まえること及び再編前の在校生が新しい学校生活にソフトランディングできるような手法の構築について

② 学校施設等に関すること

子どもたちが毎日学び生活する中学校について

特に、保護者や地域の住民として、子どもたちが主体性を身に付け、多様な子どもたちが一人一人に応じて安全・安心・快適に過ごせるような学校施設について

③ 通学に関すること

子どもたちが安全に安心して通学できる手法について

④ 地域課題等に関すること

地域に必要とされ、地域に存在し続ける中学校について

特に地域の拠点として交流が行われるとともに、有事の際に避難所として機能するために必要な施設について

以上の事項を中心に審議するため、A中学校（仮称）準備委員会が設置されました。

(2) 委員名簿 (敬称略)

氏名	職務	区分	備考
勝田 拓真	委員長	有識者	名古屋女子大学 講師
舘 昌晃	副委員長	自治会代表	下一色町総代
久野 晴海	委員	自治会代表	東條町総代
牛田 尚健	委員	自治会代表	稲葉町総代
水野 壽里	委員	自治会代表	須依町総代
堀田 尚吾	委員	自治会代表	森川町副総代
横井 直	委員	学校評議員	佐屋中学校学校評議員
福谷 朋子	委員	学校評議員	佐屋中学校学校評議員
城 泰平	委員	学校評議員	立田中学校学校評議員
浅野 季子	委員	学校評議員	立田中学校学校評議員
佐藤 精一	委員	保護者代表	佐屋中学校 PTA
菱田 裕哉	委員	保護者代表	立田中学校 PTA
藤田 哲朗	委員	保護者代表	市江小学校 PTA
西水流 真央	委員	保護者代表	佐屋小学校 PTA
佐藤 英助	委員	保護者代表	佐屋西小学校 PTA
片岡 まゆか	委員	保護者代表	立田南部小学校 PTA
上野 和也	委員	保護者代表	立田北部小学校 PTA
林 紀子	委員	公募委員	佐屋中学校区
安田 里美	委員	公募委員	佐屋中学校区
上田 昌代	委員	公募委員	立田中学校区
上田 城弘	委員	公募委員	立田中学校区
吉次 章浩	委員	学校関係者	佐屋中学校長
木下 浩	委員	学校関係者	立田中学校長

(3) 日程

回	日付	時間	議事及び内容	参加委員	傍聴
1	令和6年 9月25日	14:00 ～ 15:40	<ul style="list-style-type: none"> ・委員長、副委員長の選任について ・諮問 ・委員会設置の目的について ・A中学校（仮称）について ・今後のスケジュールについて ・検討部会について <ul style="list-style-type: none"> ① 検討部会設置の目的及び検討内容について ② 各検討部会員の選出 	22	1
	令和7年 2月10日	12:00 ～ 17:30	瀬戸市立にじの丘学園の視察	5	
	令和7年 2月13日	14:00 ～ 16:00	第1回教育・学校運営部会	4	
	令和7年 2月17日	14:00 ～ 16:00	第1回施設・通学路部会	6	
	令和7年 3月6日	10:00 ～ 12:00	第1回地域課題部会	8	
2	令和7年 3月19日	14:00 ～ 15:13	<ul style="list-style-type: none"> ・検討部会の報告 ・中間報告書（案）について ・今後のスケジュールについて ・その他 	18	

2. 議事概要

(1) 第1回

①委員長、副委員長の選出

- ・互選により委員長に勝田拓真委員、副委員長に舘昌晃委員を選出

②諮問

- ・教育長より委員長へ諮問書交付

③委員会設置の目的

- ・資料に基づき、事務局説明

④これまでの経緯と現状

- ・資料に基づき、事務局説明
- ・これまでの経緯について確認

⑤今後のスケジュールについて

- ・資料に基づき、事務局説明

⑥検討部会について

- ・検討部会設置の目的及び検討内容について事務局より説明
- ・教育・学校運営部会に佐屋中学校と立田中学校の教務主任、施設・通学路部会に佐屋中学校と立田中学校の校務主任、地域課題部会に佐屋中学校と立田中学校の教頭が部会員として参加することについて、承認
- ・準備委員会委員（委員長以外）が所属する検討部会（教育・学校運営部会、施設・通学路部会、地域課題部会）の割り振り

(2) 第2回（予定）

①検討部会の報告

- ・瀬戸市立にじの丘学園の視察を経て各検討部会で検討した内容について、各部会長より報告

②中間報告書（案）について

- ・資料に基づき、事務局説明
- ・令和6年度活動内容として中間報告書を作成し、教育委員会へ報告することについて
- ・A中学校（仮称）創設に向けた進行計画（別紙①）について

③今後のスケジュールについて

- ・資料に基づき、事務局説明
- ・次年度の会議予定を事務局より説明

④その他

- ・会議録の承認

3. その他

(1) 瀬戸市立にじの丘学園の視察

- ・令和2年4月、学校統合後に新しく設立した学校であり、これからの学校施設に求められる施設や役割といった部分で、今後、検討していく上で参考になること、また、本準備委員会委員長が、にじの丘学園の設立に携わったことを踏まえ、視察

(2) 検討部会の報告

①第1回教育・学校運営部会の内容

- ・再編する両校ですり合わせが必要になる規則や文化の洗い出しを実施
(別紙②【第1回教育・学校運営部会の意見】参照)

②第1回施設・通学路部会の内容

- ・再編後の教育環境について、スクールバスの有無を含めた生徒の安全な交通手段について、検討
(別紙③【第1回施設・通学路部会の意見】参照)

③第1回地域課題部会の内容

- ・地域住民の学校施設利用について、災害時の学校施設に必要な機能について、検討
(別紙④【第1回地域課題部会の意見】参照)

A中学校（仮称）創設に向けた進行計画

別紙①

番号	担当部会	分野	検討事項	南知多町の 検討事項と同様	南知多町 検討事項	スケジュール
1	教育・学校運営	学校運営	学校の先生の数	●		
2	教育・学校運営	学校運営	制服の統一	●		
3	教育・学校運営	学校運営	学校祭の統一感	●		
4	教育・学校運営	学校運営	年間行事計画	●		
5	教育・学校運営	学校運営	学校運営機構	●		
6	教育・学校運営	学校運営	日課表、時間割、勤務時間	●		
7	教育・学校運営	学校運営	学校ごとの規律、方針の差の穴埋め	●		
8	教育・学校運営	学校運営	校則のすり合わせ、周知	●		
9	教育・学校運営	学校運営	生徒手帳の統一	●		
10	教育・学校運営	学校運営	宿泊行事の場所おさえ			
11	教育・学校運営	学校運営	特別支援学級の在り方	●		
12	教育・学校運営	学校運営	特別支援学級生徒の交流			
13	教育・学校運営	学校運営	校歌の検討			
14	教育・学校運営	学校運営	部活動の検討	●		
15	教育・学校運営	学校運営	制服・体操服の検討（デザインやマーク、費用など）	●		
16	教育・学校運営	学校運営	教職員、部活動顧問の確保			
17	教育・学校運営	学校運営	校訓		●	
18	教育・学校運営	学校運営	小中連携		●	
19	教育・学校運営	学校運営	職員会議等の議題		●	
20	教育・学校運営	学校運営	現職教育 研究テーマ		●	
21	教育・学校運営	学校運営	教科部会（学習内容）		●	
22	教育・学校運営	学校運営	現任校での学習内容の引継ぎ		●	
23	教育・学校運営	学校運営	総合的な学習の統合校でのテーマ		●	
24	教育・学校運営	学校運営	総合的な学習の統合校での課程		●	

番号	担当部会	分野	検討事項	南知多町の 検討事項と同様	南知多町 検討事項	スケジュール
25	教育・学校運営	学校運営	総合学習の名称		●	
26	教育・学校運営	学校運営	儀式的行事		●	
27	教育・学校運営	学校運営	集団宿泊的行事		●	
28	教育・学校運営	学校運営	勤労生産奉仕的行事		●	
29	教育・学校運営	学校運営	学級編成		●	
30	教育・学校運営	学校運営	全体計画		●	
31	教育・学校運営	学校運営	道德の別葉		●	
32	教育・学校運営	学校運営	学級活動		●	
33	教育・学校運営	学校運営	委員会活動		●	
34	教育・学校運営	学校運営	全体計画		●	
35	教育・学校運営	学校運営	学校保健安全計画		●	
36	教育・学校運営	学校運営	親睦会		●	
37	教育・学校運営	学校運営	給食指導計画		●	
38	教育・学校運営	学校運営	清掃指導計画		●	
39	教育・学校運営	学校運営	指定カバン		●	
40	教育・学校運営	学校運営	通学用シューズ		●	
41	教育・学校運営	学校運営	上靴、体育館シューズ		●	
42	教育・学校運営	学校運営	名札		●	
43	教育・学校運営	学校運営	校名		●	
44	教育・学校運営	学校運営	校章・校歌・校旗		●	
45	教育・学校運営	学校運営	公印・職印		●	
46	教育・学校運営	学校運営	教員用図書		●	
47	教育・学校運営	閉校へ	閉校式		●	
48	教育・学校運営	閉校へ	記念誌		●	
49	教育・学校運営	閉校へ	閉校記念品		●	
50	教育・学校運営	閉校へ	学校お別れの会		●	
51	教育・学校運営	開校へ	入学始業式		●	

番号	担当部会	分野	検討事項	南知多町の 検討事項と同様	南知多町 検討事項	スケジュール
52	教育・学校運営	開校へ	開校式		●	
53	教育・学校運営	教育	副教材の統一	●		
54	教育・学校運営	教育	進路指導、学力補充	●		
55	教育・学校運営	教育	学校教育方針	●		
56	教育・学校運営	教育	学習内容	●		
57	教育・学校運営	教育	評価基準	●		
58	教育・学校運営	教育	テスト問題統一	●		
59	教育・学校運営	教育	通知表の様式、所見の統一	●		
60	教育・学校運営	教育	キャリア学習		●	
61	教育・学校運営	生徒会	生徒会規約の新設	●		
62	教育・学校運営	生徒会	生徒会行事精選		●	
63	教育・学校運営	生徒会	開校当初の役員人選		●	
64	教育・学校運営	PTA	組織づくり		●	
65	教育・学校運営	PTA	組織規約等		●	
66	教育・学校運営	PTA	各種行事		●	
67	教育・学校運営	保護者	懇談会・家庭訪問の持ち方		●	
68	教育・学校運営	保護者	開校前事前説明		●	
69	教育・学校運営	保護者	来校時駐車場		●	
70	教育・学校運営	保護者	通学団・資源回収		●	
71	教育・学校運営	保護者	懇談会・家庭訪問の持ち方		●	
72	教育・学校運営	部活動	部活動の運営	●		
73	教育・学校運営	部活動	部活動（種目、数、行い方など）	●		
74	教育・学校運営	部活動	合併途中の部活動	●		
75	教育・学校運営	部活動	備品の整備・調整		●	
76	教育・学校運営	部活動	ユニフォーム		●	
77	教育・学校運営	部活動	地域人材の確保		●	
78	教育・学校運営	部活動	クラブハウスの整備		●	

番号	担当部会	分野	検討事項	南知多町の 検討事項と同様	南知多町 検討事項	スケジュール
79	教育・学校運営	事前交流	子どもたちとの座談会			
80	教育・学校運営	事前交流	生徒交流活動	●		
81	教育・学校運営	事前交流	合併前の交流（教員）			
82	教育・学校運営	事前交流	職員会議交流			
83	教育・学校運営	教職員	町職員配置		●	
84	教育・学校運営	教育・学校施設・地域	防犯強化（地域、家庭、学校）			
85	教育・学校運営	事務関係	書類の整理保管、移動、廃棄		●	
86	教育・学校運営	事務関係	R5振替金額の年間計画		●	
87	教育・学校運営	事務関係	振替口座作成依頼		●	
88	教育・学校運営	事務関係	R4末の積立残金の統一		●	
89	教育・学校運営	事務関係	各種会計簿の残金確認		●	
90	教育・学校運営	その他	途中学年のメンタルケア			
91	教育・学校運営	その他	危機管理マニュアル	●		
92	教育・学校運営	その他	避難訓練の計画	●		
93	教育・学校運営	その他	災害時対応通知	●		
94	教育・学校運営	その他	防災時の手引等	●		
95	教育・学校運営	その他	AI教材を使用するか			
96	教育・学校運営	その他	統合する学校どうしの事前交流	●		
97	教育・学校運営	その他	同窓会組織の立ち上げ			
98	教育・学校運営	その他	R5に関する各種調査への回答		●	
99	教育・学校運営	その他	住所、Tel番号、 <input checked="" type="checkbox"/> ルアド、HP開設		●	
100	施設・通学路	学校施設	教育のインフラ（設備）			
101	施設・通学路	学校施設	図書室の在り方	●		
102	施設・通学路	学校施設	学校のセキュリティ			
103	施設・通学路	学校施設	相談室			
104	施設・通学路	学校施設	何階建てか			
105	施設・通学路	学校施設	教室配置（特別教室の数の検討も含む）	●		

番号	担当部会	分野	検討事項	南知多町の 検討事項と同様	南知多町 検討事項	スケジュール
106	施設・通学路	学校施設	更衣室の設置検討			
107	施設・通学路	学校施設	エレベーター設置の検討			
108	施設・通学路	学校施設	Wi-Fi環境の整備	●		
109	施設・通学路	学校施設	照明LED化			
110	施設・通学路	学校施設	洋式トイレ			
111	施設・通学路	学校施設	多目的トイレ			
112	施設・通学路	学校施設	プールを作るか			
113	施設・通学路	学校施設	文化系部活動 部屋割り振り			
114	施設・通学路	学校施設	クラブ活動 運動場利用の割り振り			
115	施設・通学路	学校施設	図書室蔵書の調整備品の調整（購入・廃棄）	●		
116	施設・通学路	学校施設	液状化対策			
117	施設・通学路	学校施設	津波の避難			
118	施設・通学路	学校施設	街灯防犯			
119	施設・通学路	学校施設	ウォータークーラーの設置			
120	施設・通学路	学校施設	学校の老朽化対策はどうするのか。			
121	施設・通学路	学校施設	液状化対策			
122	施設・通学路	学校施設	児童、生徒が行きやすい環境の検討			
123	施設・通学路	学校施設	エアコン移動設置		●	
124	施設・通学路	学校施設	教室整備（内海中校舎）		●	
125	施設・通学路	学校施設	職員室座席		●	
126	施設・通学路	学校施設	生徒職員下駄箱		●	
127	施設・通学路	学校施設	駐車場		●	
128	施設・通学路	プール関連	運用調整（小との関連）		●	
129	施設・通学路	プール関連	補修整備		●	
130	施設・通学路	跡地利用	現校舎、校地の跡地利用の検討	●		
131	施設・通学路	跡地利用	地域に活かす跡地利用			
132	施設・通学路	教科・管理備品	備品台帳の整備・調整		●	

番号	担当部会	分野	検討事項	南知多町の 検討事項と同様	南知多町 検討事項	スケジュール
133	施設・通学路	教科・管理備品	必要備品の調整		●	
134	施設・通学路	教科・管理備品	不足分の備品搬入		●	
135	施設・通学路	教科・管理備品	廃校後の校内整理		●	
136	施設・通学路	教科・管理備品	歴史的資料・書籍		●	
137	施設・通学路	教科・管理備品	統合校への備品搬入		●	
138	施設・通学路	コンピュータ備品	サーバー管理		●	
139	施設・通学路	コンピュータ備品	校務支援システム移行		●	
140	施設・通学路	コンピュータ備品	職員コンピュータの調整と移動		●	
141	施設・通学路	コンピュータ備品	タブレット搬入		●	
142	施設・通学路	コンピュータ備品	タブレット運用準備		●	
143	施設・通学路	コンピュータ備品	ICT備品確認・調整		●	
144	施設・通学路	コンピュータ備品	大型モニター・電子黒板調整と移動		●	
145	施設・通学路	コンピュータ備品	コンピューターR運用		●	
146	施設・通学路	通学	スクールバスの検討	●		
147	施設・通学路	通学	徒歩、自転車、バスの線引き			
148	施設・通学路	通学	バス通学になった場合の集合場所			
149	施設・通学路	通学	自転車通学規約	●		
150	施設・通学路	通学	駐輪場の検討			
151	施設・通学路	通学	通学路の指定	●		
152	施設・通学路	通学	車の交通量等による危険場所の認知			
153	施設・通学路	通学	通学時の交通指導員、見守りボランティア			
154	施設・通学路	通学	送り迎えるルール（場所、時間）			
155	施設・通学路	通学	保護者送迎のための動線（ロータリーの設置）			
156	施設・通学路	通学	GPS（スマホ）			
157	施設・通学路	通学	通学体験	●		
158	施設・通学路	通学	自転車通学（自転車置き場の確保）			
159	施設・通学路	通学	生徒の通学手段			

番号	担当部会	分野	検討事項	南知多町の 検討事項と同様	南知多町 検討事項	スケジュール
160	施設・通学路	通学	バス通学の場合、バス停まではどうするのか。自転車なのか。			
161	施設・通学路	通学	自転車置き場の検討			
162	施設・通学路	通学	通学、特に下校時の突然の出来事に対する対処方法の検討			
163	施設・通学路	通学	公用車の確保		●	
164	施設・通学路	通学	通学に係る費用		●	
165	地域課題	地域	地域内での活動、行事			
166	地域課題	地域	学校行事と地域行事の連携	●		
167	地域課題	地域	行事等で地域の方が参加するのはどうか			
168	地域課題	地域	学校と地域が繋がる方法を検討			
169	地域課題	地域	地域の人と交流のできる学校の検討			
170	地域課題	地域	地域の特徴を生かした体験活動、出前授業			
171	地域課題	地域	子供たちの意見発表の場を作るべき			
172	地域課題	地域	地域学習における人材の確保	●		
173	地域課題	地域	地域の繋がり希薄化への対応			
174	地域課題	地域	地区まちづくり			
175	地域課題	地域	地域学習、行事、お祭り			
176	地域課題	地域	地域人材の確保、日本福祉大学との繋がり			
177	地域課題	地域	タイムカプセルの掘り出し			
178	地域課題	地域	学校評議員		●	
179	地域課題	地域	コミュニティスクール		●	
180	地域課題	地域	家推協・青育会		●	
181	地域課題	学校運営・地域	PTA組織作り	●		
182	地域課題	学校運営・地域	PTA活動について	●		
183	地域課題	学校運営・地域	PTA活動の広がり、深まり	●		
184	地域課題	学校運営・地域	PTA活動の在り方	●		
185	地域課題	防災	防災機能の強化			
186	地域課題	防災	災害に強い学校とは（トイレも含む）			

番号	担当部会	分野	検討事項	南知多町の 検討事項と同様	南知多町 検討事項	スケジュール
187	地域課題	防災	防災の観点から、地域が安心して利用できる学校			
188	地域課題	防災	災害時の対応			
189	地域課題	防災	地域とともに行う避難訓練			
190	地域課題	防災	充実したコミュニティとの繋がり			
191	地域課題	その他	地域、地域外への学校の魅力発信			
192	地域課題	その他	地域の開発、人を呼ぶ方法の検討			
193	地域課題	その他	人口減少対策			
194	地域課題	その他	瀬戸の教育理念のように愛西市も同じ思いで出来るのか。			

第1回 A中学校(仮称)準備委員会に係る教育・学校運営部会の意見

別紙②

	意見	補足
学校運営について		
1	学校の先生の数	
2	防災時の手引等	
3	制服の統一	
4	PTA組織作り	
5	PTA活動について	
6	学校祭の統一感	
7	年間行事計画	同じ名前の行事でも内容がかなり違う。規模が大きいためできること、小さいからできることはそれぞれある。事前のすり合わせが必要。
8	学校運営機構	
9	日課表、時間割、勤務時間	
10	学校ごとの規律、方針の差の穴埋め	
11	校則のすり合わせ、周知	学校によってかなり校則が違う。再編後すぐに新たな校則がなじむことは難しい。事前に新しい校則をそれぞれの学校へ周知するべきだと思う。
12	生徒手帳の統一	紙ではなく、QRコードを読み取ると生徒手帳が確認できる仕様の検討はどうか。校則の変更があった場合、すぐに変更することができる。ただ、すぐに生徒手帳で校則を確認することが出来なくなるため、デメリットもある。
13	宿泊行事の場所おさえ	
14	特別支援学級の在り方	
15	特別支援学級生徒の交流	
教育について		
16	副教材の統一	
17	進路指導、学力補充	
18	学校教育方針	一番に決めるべき。
19	学習内容	
20	評価基準	
21	テスト問題統一	
22	通知表の様式、所見の統一	
学校施設について		

23	教育のインフラ(設備)	
24	図書室の在り方	にじの丘学園のような施設の中心にある図書室はよいが、中学生が活用するイメージがつかない。
25	学校のセキュリティ	
26	相談室	沢山の相談室があると、便利。そういった部屋が現状足りていない。
生徒会について		
27	生徒会規約の新設	
部活動について		
28	部活動の運営	
29	部活動(種目、数、行い方など)	
30	合併途中の部活動	
通学について		
31	自転車通学(自転車置き場の確保)	佐屋中学校は現状でも自転車置き場が足りず、徒歩通学をしている生徒がいる。統合後は生徒数が増えるため、統合後の通学方法について検討が必要。
地域との繋がりについて		
32	地域内での活動、行事	立田中学校では農業体験を行っている。佐屋中学校は行っていない。愛西市は、農家もあり、花を扱っている園芸店等もある。愛西市でしかできない体験を再編後も行ってほしい。
事前交流について		
33	子どもたちとの座談会	
34	生徒交流活動	
35	合併前の交流(教員)	
36	職員会議交流	
その他		
37	途中学年のメンタルケア	環境の変化で学校に行けなくなる生徒が出てくる可能性がある。ケアが必要。

その他以下のような意見もありました。

- ・学校から駅までの距離に違いがある。そのため、志望校にも差異がある。
佐屋中学校→名古屋の学校を志望する生徒が多い。
立田中学校→自転車で通うことができる学校を志望する子が多い。

第1回 A中学校(仮称)準備委員会に係る施設・通学路部会の意見

別紙③

	意見	補足
学校施設について		
1	何階建てか	
2	教室配置(特別教室の数の検討も含む)	
3	更衣室の設置検討	
4	エレベーター設置の検討	
5	Wi-Fi環境の整備	
6	照明LED化	
7	洋式トイレ	
8	多目的トイレ	
9	プールを作るか	
10	文化系部活動 部屋割り振り	・再編後に生徒数が増えるため、部屋や運動場の割り振りが重要。
11	クラブ活動 運動場利用の割り振り	
12	図書室蔵書の調整備品の調整(購入・廃棄)	
13	液状化対策	
14	津波の避難	
通学について		
15	スクールバスの検討	
16	徒歩、自転車、バスの線引き	
17	バス通学になった場合の集合場所	
18	自転車通学規約	・人通りがない場所を通学する生徒もいるため、2人以上で通学したり、GPS機能を活用したりして、安全を確保するべき。
19	駐輪場の検討	
20	通学路の指定	
21	車の交通量等による危険場所の認知	
22	通学時の交通指導員、見守りボランティア	
23	送り迎えのルール(場所、時間)	
24	保護者送迎のための動線(ロータリーの設置)	

25	GPS(スマホ)	・現状スマホの学校への持ち込みは禁止だが、防犯のためにもスマホのGPSで登下校の際の居場所が分かった方が安全なのではないか。
26	通学体験	
その他		
27	危機管理マニュアル	
28	避難訓練の計画	
29	災害時対応通知	
30	AI教材を使用するか	

	意見	補足
地域と学校の繋がりについて		
1	学校行事と地域行事の連携	
2	行事等で地域の方が参加するのはどうか	
3	学校と地域が繋がる方法を検討	
4	地域の人と交流のできる学校の検討	
5	地域の特徴を生かした体験活動、出前授業	
6	子供たちの意見発表の場を作るべき	
7	地域学習における人材の確保	
8	地域の繋がり希薄化への対応	
9	地区まちづくり	
10	地域学習、行事、お祭り	
11	PTA活動の広がり、深まり	
12	PTA活動の在り方	
13	地域人材の確保	
14	タイムカプセルの掘り出し	
防災について		
15	防災機能の強化	
16	災害に強い学校とは(トイレも含む)	
17	防災の観点から、地域が安心して利用できる学校	
18	災害時の対応	
19	地域とともに行う避難訓練	
20	充実したコミュニティとの繋がり	
防犯について		
21	防犯強化(地域、家庭、学校)	
22	街灯防犯	
23	通学、特に下校時の突然の出来事に対する対処方法の検討	
跡地利用について		
24	現校舎、校地の跡地利用の検討	
25	地域に活かす跡地利用	

通学について		
26	生徒の通学手段	
27	バス通学の場合、バス停まではどうするのか。自転車なのか。	
28	自転車置き場の検討	
教育・学校運営について		
29	校歌の検討	
30	部活動の検討	
31	制服・体操服の検討(デザインやマーク、費用など)	
32	教職員、部活動顧問の確保	
学校施設について		
33	ウォータークーラーの設置	・水筒のお茶が無くなった場合どうするのか。それを訴える生徒ばかりではないため、自由の飲むことができるウォータークーラーがあると良いと思う。
34	学校の老朽化対策はどうするのか。	
その他		
35	地域、地域外への学校の魅力発信	
36	児童、生徒が行きやすい環境の検討	
37	地域の開発、人を呼ぶ方法の検討	
38	人口減少対策	
39	統合する学校どうしの事前交流	
40	同窓会組織の立ち上げ	
41	瀬戸の教育理念のように愛西市も同じ思いで出来るのか。	

その他以下のような意見もありました。

・愛西市については液状化の問題があるため、そういった部分の対策をしっかりと行い、避難所として機能できるようにした上で、地域との交流を行いながら、子どもの命を守る学校を作るべきだと考えます。

